

1	事業名称	子ども体験遊びリンピック				
2	新規・継続	継続	4年目			
3	趣 旨	子どもたちが様々な体験活動を行い、楽しさや達成感を感じる「子ども体験遊びリンピック」を実施することで、体験活動に親しむとともに体験活動推進の機運を高めることを目的とする。				
4	期日・期間	回数	開始日	～	終了日	期間
		1回	2015年11月3日(火・祝)	～		1日
5	実施場所	はびろ農業公園「みはらしファーム」				
6	募集人数	人				
7	共催・協力・後援	国立青少年教育振興機構				
8	参加者人数	305人				
9	参加者類型	子ども(小学生以下)212人, 大人(中学生以上)93人				
10	参加者地域					
11	参加者分析	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者と一緒に来場する幼児～小学生の割合が多く、競技を実施しやすい環境にあった。 ・東海方面からの来場者も多く、この事業への参加で施設の存在を初めて知ったという方も多かった。 				
12	アンケート満足度	満足	やや満足	やや不満	不満	
13	アンケートの主な記述					
14	成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・手軽にでき、何度も挑戦したくなる競技内容にしたことで、達成感や向上心を育むきっかけを与えることができた。 ・練習用ブースと本番用ブースに分け、本番は1回のみとしたことでメリハリがつき、満足がいくまで練習した後、集中して本番に臨む姿が見られた。 ・昨年度より競技数を一つ減らし二種目にしたことで、スタッフの人数を十分に配置できた。参加者に対して行き届いた対応ができ、施設に対して非常に良い印象をもってもらうことができた。 				
15	今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の反省から競技数を減らしたが、それでも他のブースと比べるとスタッフの人数を多く確保する必要がある。職員の配置だけではなく、恒常的なボランティアの確保が課題となる。 ・小学生のみを対象とした競技(あっちこっちタッチ!)については、上位入賞者が高学年のみになってしまった。同じ競技でも低学年部門や高学年部門のように分けて行うことを検討する必要がある。 				
16	担当者メモ	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に習い受付窓口を一本化したことで、参加者にとっても分かり易く、スタッフの負担も軽減された。また、競技とは別のクラフトコーナーについては受付の必要がないため、その旨の表記をしたことで双方共にスムーズに行うことができた。 ・今回は晴天で問題なかったが、雨天時はすべての競技をテント内で行う必要があるため、競技の代案や当初から小スペースでも可能な競技にする等の配慮が必要だと感じた。 				

プログラム展開		
日程・時間	プログラム	備考
8:00～9:00	活動準備	
9:00～16:00	競技実施	
16:00～17:00	片付け	



出展ブース受付の様子



「ふわっとポイ！」(幼児～小学生対象)



「ふわっとポイ！」(幼児～小学生対象)



「あっちこっちタッチ！」(小学生対象)

(文責 藤川 将吾)